

太陽と風、大地、自然の恵みをエネルギーに!

未来に生きる子どもたちのために、私たちにいまできることを——。1000万人アクション実行委員会は次のことにとりくみます。

全国1000万署名にとりくみます。 ウェブ署名も行っています。

原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。
もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。
省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

9.19 全国でのアクションを呼びかけます。

東京では、9月19日明治公園 5万人集会・パレード 17～18日関連イベントを企画・募集。
9月17～19日、全国各地でのアクションを呼びかけます。

今こそ!! エネルギーシフトの流れを確実なものに～



さようなら原発 1000万人アクション

脱原発・持続可能で平和な社会をめざして

さようなら原発1000万人アクション実行委員会

<http://www.sayonara-nukes.org>

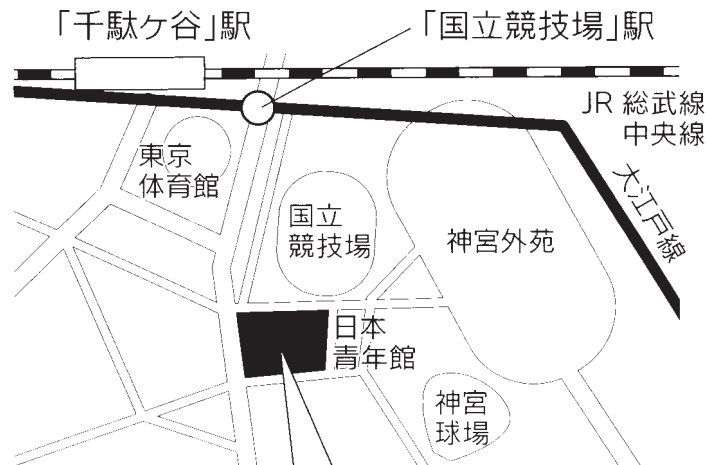
連絡先 原水爆禁止日本国民会議(原水禁) 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館1F TEL03-5289-8224 FAX03-5289-8223

1000万人が動けばかえられる さようなら原発1000日アクションに参加しよう

さようなら原発集会 **集まれ!!5万人**

2011 **9.19** 月 敬老の日

13:30～ (集会後にパレードを行います)



会場：明治公園 (東京都新宿区霞ヶ丘町6)

- JR「千駄ヶ谷」駅より徒歩3分
- 地下鉄大江戸線「国立競技場」駅より徒歩2分

呼びかけ人

内橋克人 大江健三郎 落合恵子 鎌田慧 坂本龍一
澤地久枝 瀬戸内寂聴 辻井喬 鶴見俊輔

ご家族、ご近所、お知り合いにもお声をかけてください。
(一人が動くことから始まります)

脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

東京電力福島第一原子力発電所での連続爆発、炉心溶融(メルトダウン)事故によって、海も大気も大地も汚染され、これから被曝者が大量にでることが予想されます。

わたしたちは、広島、長崎被爆者の問題を未解決のまま、原発の被害者であり、加害者であるという立場にたたされました。

いまの子どもたちばかりか、まだ生まれてこない子どもたちにも、計り知れない悪影響を与えるとの不安に駆られています。人間は核とは共存できないのです。

父も母もきょうだいも、幼い子たちになにを食べさせ、どこへ避難させるべきか悩んでいます。答えはありません。わたしたちは未来の命のために、自然を傷つけ、エネルギーをあさって浪費する生活を見直し、あらゆる生物と共存する、「持続可能で平和な社会」を希求します。

まず、原発廃止に向けて政治のカジを切り、核エネルギー政策からの大転換を強く訴え、以下のことを要請します。

要請事項

1. 原子力発電所の新規計画を中止し、
浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。
2. もっとも危険なプルトニウムを利用する、
高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。
3. 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、
エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

●期間 2011年6月～2012年3月(震災1周年の2012年3月11日に提出予定)

●提出先 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣

ウェブ署名も行っています。(ホームページからの署名もできます)

ホームページアドレス <http://www.sayonara-nukes.org>

署名用紙はホームページからダウンロードできます。

さようなら原発1000日アクション

